

新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）

昨年4月・7月に続いて3度目となる沖縄県独自の緊急事態宣言が発出されたことを受け、組合員施設の実情把握と今後の支援施策をしていくための貴重な資料として活用するため、影響調査を実施いたしますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、集計データについては、数字のみ活用し、施設名は外部に公表いたしません。

また、ホテル組合ではホームページに毎月実施している影響調査の集計結果や関連情報を掲載しておりますので活用下さい。

令和3年1月 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

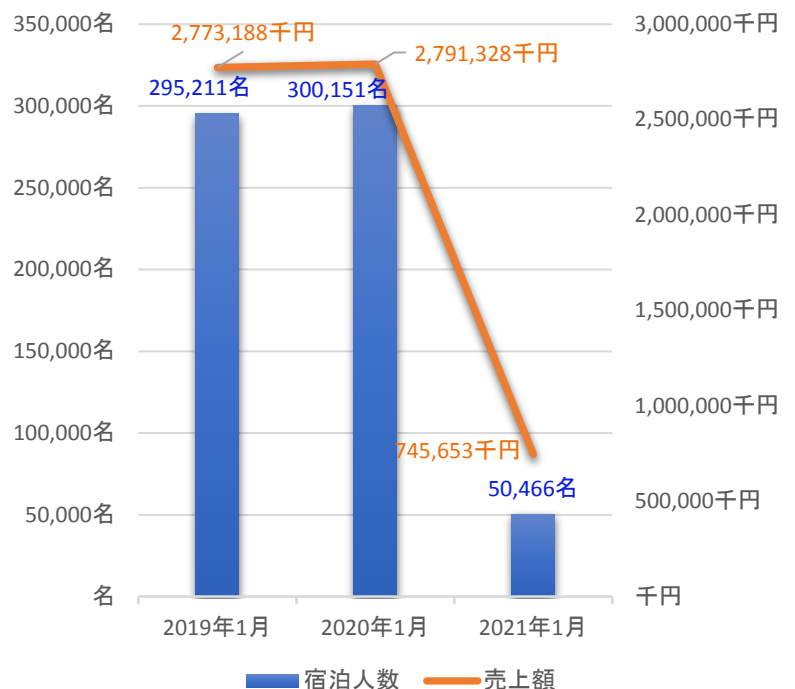
調査対象：296軒 うち回答：41軒（回答率 13.8%）

1. 1月の状況について（※2019年～2021年対比）

※2021年1月については、1/19の緊急事態宣言発出前の状況をご記入ください。

① 宿泊人数について

	宿泊人数
2019年1月	295,211
2020年1月	300,151
2021年1月	50,466 (名)

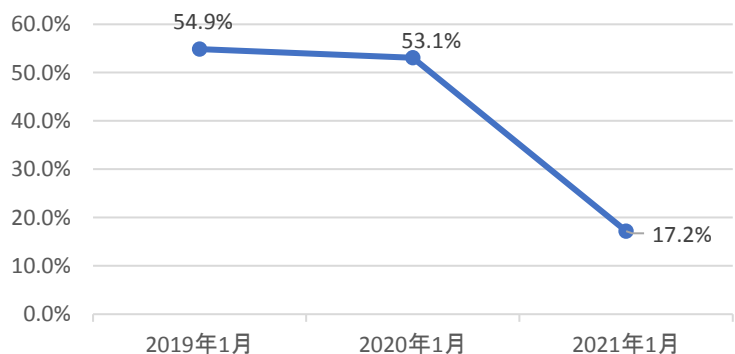


② 売上額について

	売上額
2019年1月	2,773,188
2020年1月	2,791,328
2021年1月	745,653 (千円)

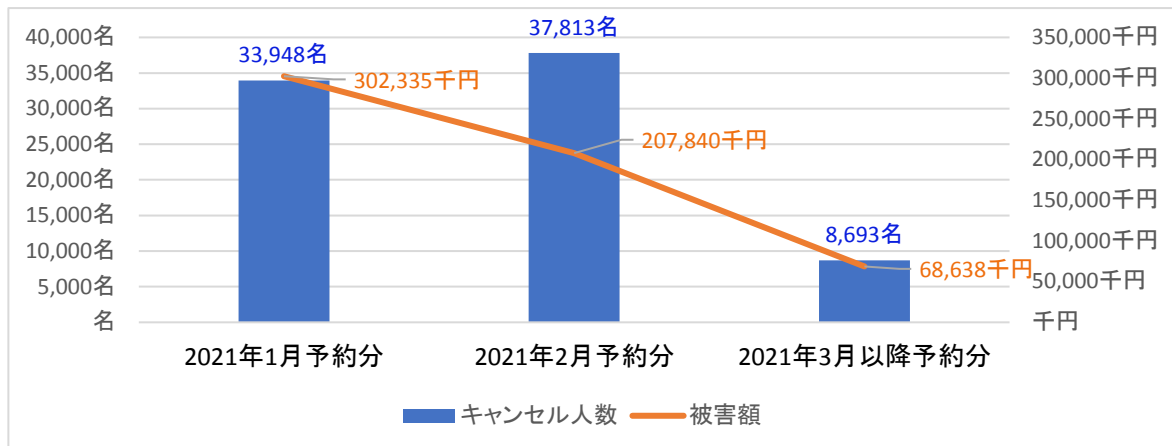
③ 平均稼働率について

	平均稼働率
2019年1月	54.9%
2020年1月	53.1%
2021年1月	17.2%



2. 沖縄県独自の緊急事態宣言発出(1/19)後のキャンセル状況について

	キャンセル人数（名）	被害額（千円）	平均稼働率（%）			稼働率減
			※発出前	→	発出後現在	
2021年1月予約分	33,948名	302,335千円	17.5%	→	13.8%	▲3.7%
2021年2月予約分	37,813名	207,840千円	17.5%	→	13.6%	▲3.9%
2021年3月以降予約分	8,693名	68,638千円	13.1%	→	12.2%	▲1.0%



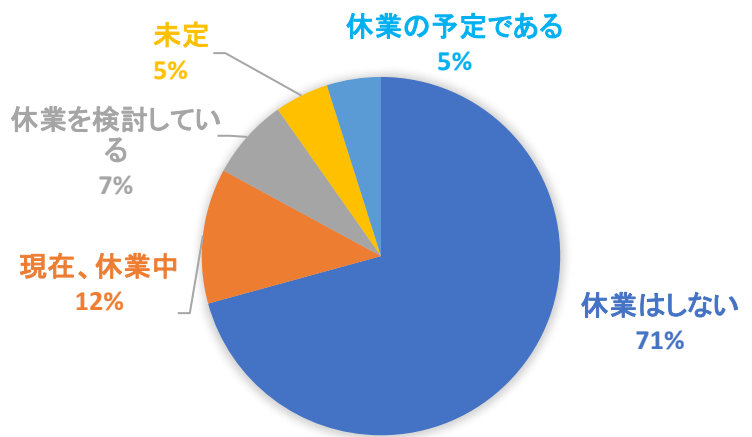
- ・ 年末年始のGo To 停止が大きく影響し、各県の緊急事態宣言の影響も大！その後の沖縄独自前にキャンセルは落ち着いた。2月も各県の宣言以降大きく落ちるも以後は様子見の感じ。
- ・ 1月、J2サッカーキャンプの間際受注によりプラスとなるが、個人予約ベースではキャンセルが発生している。2月・3月ともに1/19以降キャンセルが先行する動きは今のところはない。1/8に発出した1都3県の緊急事態宣言発出のインパクトの方が大きい。
- ・ 1月はGo To 一時停止になりスポーツ団、ビジネスマンの出張も減り昨年度比はダウン。2月3月もその予想が見えるので早急な対策(県・市として)が必要。
- ・ 非常事態宣言で新規予約が全くない状況。公庫よりコロナ特別融資の借入れを予定しているが、変え目途が立たない。
- ・ 沖縄独自の緊急事態発出前には、すでにほとんどの予約がキャンセルになっていました。
- ・ 1/12～2/7までの1都3県緊急事態宣言、GoToトラベラー一時停止延長によるキャンセルのピークは1/8～15の期間がピークであった。その後は微増傾向で現状に至る。2～3月については国の施策が不透明であり当初から予約動向は悪化状況でキャンセル案件がなく、現状とほぼ変わらない状況。※動いていない！！
- ・ 昨年発令された緊急事態宣言時と比較すると、今回はビジネス客の動きがある。宿泊人数を見る限り、ほぼすべての客室を1名利用での販売となり、人の流れは数値上、下がってはいるが、緊急事態宣言の目的・意味が伝わっているようには思えない。
- ・ 予約自体少ない。今現在の予約もキャンセルになることが予想される。
- ・ 3月、県外教育旅行取消のため。
- ・ 関東関西からの予約が全くない。2020年の2月から影響を受けている。

3. 緊急事態宣言による休業の状況

	41軒中
休業の予定である	2
現在、休業中	5
休業を検討している	3
休業はしない	29
未定	2

休業期間

1月13日～1月28日
 1月18日～2月7日
 1月18日～2月28日
 1月22日～2月7日
 1月25日～3月31日
 2月1日～4月1日
 2月28日まで土曜日のみの営業



5. 組合へのご意見・ご要望

- ・ 感染症対策をやっていたとしてもしっかり防ぐ事は不可能だと思われる。感染症を封じ込めるために思い切ったことを実施し、その期間は企業・個人に手厚い補償を与え封じ込めのめどが立った時に改めてGo Toや地域施策によるキャンペーン等を実施すれば良いと考える。
 このままでは感染拡大→緊急事態宣言→施策開始→感染拡大→緊急事態宣言・・・の繰り返し。
 企業体力がいつまで持つか、観光業に携わる我々のマインドも落ち、沖縄県観光業に大きなダメージを与えるのは必須！
- ・ Go To 停止ショック後の緊急事態宣言のため、既に多くのキャンセルが発生した後であり、既存予約自体が少ない状態でした。ただし今後の新規予約には影響が大きいと思います。
- ・ 那覇とま～るクーポンのような企画を行ってほしい。5名以上の集まり自粛による、忘新年会中止への特別支援。
- ・ 緊急事態宣言解除後の「おきなわ彩発見CP第3弾」やGoToの早期実現に向け、働きかけをしていただきたい。
- ・ 休業補償、時短営業協力金、雇用調整助成金の拡充や期間延長を組合として行政に申し入れてほしい。
- ・ 観光立県沖縄独自のキャンペーンの取り組みや沖縄県民旅行補助金等の働きかけ。
- ・ 集客が見込めたイベントも中止になり、冬の観光客が少ない時期をどうにか越す売上がない。また持続化給付金の制度がないと今後続けて営業していけるか不安しかありません。
- ・ 県独自の緊急事態宣言発出後、飲食店には助成金がありますが、ホテル業界（その他）には助成金がないのが納得がいかない。このままだと倒産するホテルが多数出る。支援金も大事だが、観光を盛り上げるためにもGo To の復活と県独自のキャンペーン（市）をするべきだと思います。又、イベント、スポーツ（人数制限）も早めに取り組むべきだと思う。